

科目名	日本のサブカルチャー		科目 コード	J56008	単位数 時間	2単位	対象 学年	2年	開講 学期	後期
						30時間				
区分	専門教育科目	選択必修	担当者名	鎌田 学				授業 形態	講義	単独
授業の 概要	戦後の日本文化に焦点を当てる。授業ではとくに大衆音楽を取り上げて、日本的な心情、社会のありようについて、音楽ジャンル以外のサブカルの動向も踏まえて考える。また、欧米の音楽シーン、アジア近隣諸国の流行にも注意を払い、日本との比較、影響関係について考察を試みる。									
到達 目標	自分でテーマを設定し、文献を読み、問題を整理し、自分の考えを表現できること。さらに、パワーポイントを使用したプレゼンにも習熟すること。									
<b>授 業 計 画</b>										
回	主 題		授 業 内 容 (授 業 時 間 外 の 学 修 を 含 む)						備 考	
第1回	ガイダンス		授業の目的、進め方							
第2回	歌謡曲の時代		日本の終戦とサブカルチャー概観							
第3回	歌謡曲からJ-POPへ		映像で振り返る音楽文化							
第4回	70年代の音楽シーン		はっぴいえんど							
第5回	80年代の音楽シーン		YMOとテクノ文化							
第6回	90年代の音楽シーン		渋谷系							
第7回	0年代の音楽シーン		中田ヤスタカ							
第8回	10年代の音楽シーン		アイドルグループの隆盛							
第9回	オタク文化		アニソンの誘惑							
第10回	音楽産業		データで見る日本の現状							
第11回	音楽産業②		データで見る世界の現状							
第12回	欧米の動向		音楽輸出大国（イギリス）							
第13回	欧米の動向②		音楽輸出大国②（アメリカ）							
第14回	アジアの動向		韓国のポピュラー音楽							
第15回	まとめ		全体のまとめ							
評価 方法 及び 評価 基準	授業への参加度（50%）、個人発表（50%）。後者の評価は、内容、論理的構成、表現力の観点によって行う。									
教材 教科書 参考書	プリントにて配布。									
留意点										